

第14回 香川脳外傷リハビリテーション講習会

高次脳機能障害の 理解と支援

参加
無料
定員100名

とき 平成31年1月6日(日)
13:00~16:20(受付12:30~)

ところ かがわ総合リハビリテーション
福祉センター 2F 研修室
高松市田村町1114番地(裏面に地図あり)



©主婦の友社

第1部：基調講演 13:10-14:40

演題

高次脳機能障害 ~その人らしい暮らし方~ 当事者・家族の体験を通して

【講師】柴本 礼氏 イラストレーター
『日々コウジ』作者

講師プロフィール



●しばもと れい
慶應義塾大学文学部卒業。
イラストレーターとしてご活躍中。
2004年にご主人がくも膜下出血で倒れ、以降、
高次脳機能障害を患う。
退院後、リハビリを経て、就労までとその間ご
主人を支えた家族の様子を描いた『日々コウジ
中』を2010年出版される。
高次脳機能障害者とその家族の目線で、分かり
やすく描いた本として話題となる。
現在「高次脳機能障害者と家族の会」「世田谷高
次脳機能障害連絡協議会」「日本脳外傷友の会」
「一般社団法人日本ケアラー連盟」に所属され
ている。

第2部：発表・報告 14:50-16:20

「高次脳機能障害~その人らしい暮らし方~
高次脳機能障害のリハビリテーションを通して」
当事者・家族・支援者

「かがわ脳外傷友の会 ぼちぼちの取り組み」
かがわ脳外傷友の会 ぼちぼち

「地域での高次脳機能障害の
支援体制整備に向けた取り組み」
香川県高次脳機能障害相談窓口 担当者

高次脳機能障害者とは、交通事故による頭部外傷や脳卒中等で、物忘れ、注意不足、
怒りやすい、計画通り動けない等の、脳になんらかの後遺症が出現し、外見では
わかりにくい障害です。
この講習会は、高次脳機能障害の理解、支援スキル向上、支援ネットワークづくりなどを
目的としており、関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。

お申込みは
裏面をごらん下さい

主催 香川脳外傷リハビリテーション講習会実行委員会

後援 香川県 高松市 香川県医師会 香川県看護協会 香川県理学療法士会 香川県作業療法士会 香川県言語聴覚士会 香川県臨床心理士会
香川県医療ソーシャルワーカー協会 香川県ソーシャルワーカー協会 香川県社会福祉士会 香川県精神保健福祉士会 香川県介護福祉士会 朝日新聞高松総局
四国新聞社 毎日新聞高松支局 読売新聞高松総局 香川県相談支援専門員協会 社会福祉法人 かがわ総合リハビリテーション事業団 香川脳外傷友の会ぼちぼち

